

幼児の自然体験型環境学習プログラム

森・山

プログラム名	ミンミンタッチ～わたしもぼくもみんなセミ～	
対象年齢	年中（4歳児）	
メッセージ	セミの生態について知り、セミを身近に感じる	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 発見・体験 感じること 音を感じる なりきって体を動かす 	
参加者のめやす	幼児 30人	支援者 4人
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
前日	<ul style="list-style-type: none"> セミの生態について知る紙芝居「あぶらぜみのあぶちゃん」 広場に集まる 森の音に耳をすます（風、川、セミ、鳥など） 	<ul style="list-style-type: none"> 絵本を通してセミの特徴を知らせ、セミに興味を持てるようにする。 静かな環境で音が聞けるよう、目を閉じるように言葉をかける。 どんな音が聞こえたかを、子どもたちに尋ねる。
0:00	<ul style="list-style-type: none"> セミのいる場所をみんなで見つける。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが木の上にいるセミを、自由に探す。
0:05	<ul style="list-style-type: none"> セミに自由になりきる。 2回ほどなりきる。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりの姿を受け止め、なりきっている子どもをピックアップし、紹介する。
0:15		

なつ



時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
0:20	<ul style="list-style-type: none"> 絵本を読む「生まれたよセミ」 セミの生態について伝える。 セミの穴を探す。 	<ul style="list-style-type: none"> 足元の穴に気づけるよう言葉をかけ、セミの生態を伝える。 ルールを分かりやすく、伝える。保育者がカラスとセミ役になり、ゲームの説明をする。 保育者のセミ役を作り、つかまった子どものセミを助けられるようにする。
0:30	<ul style="list-style-type: none"> まとめのお話 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちを広場に一度集める。 セミの生態を伝える。
	<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <p>園</p> <ul style="list-style-type: none"> ミンミンタッチをして遊ぶ。セミの特徴を捉えてルールを発展させて遊ぶ。 絵本や紙芝居を利用して、さらに生態を知る機会を持つ。 時期を変えて、セミの鳴き声を聞き、違いを知る。 折り紙や絵、立体など、製作物につなげる。 <p>家庭</p> <ul style="list-style-type: none"> 親子で音を聞く機会を持ち、セミの声を聞く。 セミの羽化を親子で観察する。 参観日に親子でミンミンタッチで遊ぶ。 	
準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> 黒の服装（カラス役） セミの紙芝居 	